

令和5年度 東部土木事務所 概要



(都) 門脇流留線【令和4年6月全線開通】



(国) 398号 雄勝復興道路【令和4年12月全線開通】



(主) 石巻鮎川線 給分浜復興道路【令和4年12月全線開通】



(主) 石巻鮎川線 風越2道路改良【令和5年2月全線開通】



富士川 河川災害復旧事業【令和5年3月完成】



町道女川出島線「出島架橋事業」
女川小・中学校現場見学会【令和5年5月】

令和5年5月
宮城県東部土木事務所

1. 管内の概要

東部土木事務所は、石巻市、東松島市、牡鹿郡女川町の2市1町で構成される広域石巻圏を所管しており、面積及び人口は下表のとおりで、それぞれ県全体の約1割を占めています。

石巻圏域は宮城県の東部に位置し、管内の東部及び南部は太平洋に面しており、東部地域は丘陵リアス式海岸が形成された三陸復興国立公園、南部地域は仙台塩釜港石巻港区、南西部は特別名勝松島に接しています。圏域中央を北上川・旧北上川が流れ、その流域に広大な耕地が開け、西部地域には南北に低い丘陵が連なっています。

基幹産業は、世界屈指の漁場である金華山・三陸沖を控え、古くから漁業・水産加工業が発達しているほか、工業分野では石巻港区を核とする木材関連業などが成長しています。

当事務所では、東日本大震災からの復旧・復興事業のほか、三陸縦貫自動車道へのアクセス道路など圏域の産業・生活基盤を支える道路交通網の整備や、河川・海岸・砂防事業など、安全・安心な圏域づくりに向けた基盤整備に取り組んでいます。



	面積 (km ²)	世帯数(戸)	人口(人)
石巻市	554.55	62,209	136,822
東松島市	101.30	16,541	38,919
女川町	65.35	3,019	5,982
合計	721.20	81,769	181,723

※令和4年12月末現在

住民基本台帳人口及び世帯数(月報):市町村別統計表:
https://www.pref.miyagi.jp/documents/27490/20221231_jyuuki2.pdf

2. 事務所の沿革と体制

当事務所は、昭和8年土木部発足とともに石巻市門脇に設置されました。昭和38年に石巻市東中里に移転し、平成20年度より事務所名を「石巻土木事務所」から「東部土木事務所」と改名、同時に、隣接する「登米土木事務所」は「東部土木事務所登米地域事務所」となっています。平成30年3月には現在の石巻合同庁舎に庁舎を移転し、新たなスタートを切りました。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災の災害復旧事業に対応するため、平成24年度からは事務所の組織を10班体制から14班体制に変更しました。平成25年度には、国の事業である旧北上川河口部改修事業の一部区間の用地事務を、県が受託するために旧北上川用地対策班を設置しましたが、平成26年度に廃止し、災害復旧・復興事業の推進に係る用地取得体制を強化するため用地班を三班体制に再編しました。

さらに、平成30年度には用地取得体制を更に強化するため用地第四班を設置して用地取得の加速化を図りました。その後、業務の進捗が図られたことから、令和2年度から用地三班体制、令和4年度からは用地二班体制とするとともに、河川砂防班についても、四班体制から三班体制に再編しました。

令和5年度の事務所組織は、13班体制（全職員数91人（事務職員18人、技術職員50人、再任用職員6人、会計年度任用職員17人））となっており、道路、公園の建設・管理、河川海岸等の整備・管理、建築確認等の業務に取り組みます。

3. 東日本大震災関連事業

3-1. 東日本大震災の被害状況

当事務所管内では、東北地方太平洋沖地震において、石巻市、東松島市で震度6強の非常に強い揺れを観測し、電子基準点「牡鹿」（宮城県石巻市）では、東南東方向へ約5.3m移動、約1.2m沈下するなどの地殻変動が観測されました。さらに管内沿岸部は大津波に襲われ、女川町では18.5mの最大浸水高を確認するなど、管内全市町において津波による甚大な被害が発生しました。

施設名称	路線数等	箇所	被害額(百万円)	全体路線等/延長	備考
河川	30	30	133,560	44河川/163km	堤防の沈下・決壊
急傾斜	2	2	5		擁壁損傷等
海岸	24	25	55,153	29海岸/25km	堤防の決壊等
道路	37	525	24,130	39路線/414km	路面損傷等
橋梁	15	32	28,189	170橋/7km	落橋、重大な損傷
合計		614	241,037		



【(国)398号・東内海橋（津波被災直後）】



【(国)398号・新北上大橋（上部工流出）】



【女川町市街地】

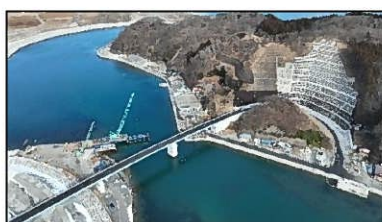
3-2. 災害復旧事業

当事務所管内においては、道路・橋梁557箇所、河川・海岸57箇所、合計614箇所ですべて公共土木施設災害復旧事業を実施しており、令和4年において（国）398号・内海橋や富士川外1河川災害復旧事業等、継続となっていた5箇所が完成し、全箇所の復旧工事を完了しました。

○令和4年度 完了箇所



【(国)398号・内海橋】



【(一) 釜谷大須雄勝線・尾の崎橋】



【富士川・河川災害復旧】

3-3. 復興まちづくりを支援する道路整備

被災市街地復興土地区画整理事業や防災集団移転促進事業などの市・町の復興まちづくりに関連する復興道路整備事業を10路線25箇所で行いました。

令和4年度は、(国)398号・雄勝工区、(主)奥松島松島公園線・宮戸工区や(主)女川牡鹿線・飯子浜工区等、継続事業となっていた5箇所が完成し、全箇所の整備が完了しました。

○令和4年度 完了箇所



【(主)石巻鮎川線・十八浜復興道路】



【(主)奥松島松島公園線・宮戸復興道路】



【(主)女川牡鹿線・飯子浜工区】

【復興道路整備事業】

R5.3.31

市町名	令和3年度迄完了済				令和4年度完了箇所			
	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)
石巻市	(国)398号	相川	1.91	8,557	(国)398号	雄勝	2.89	10,314
	(国)398号	湊	1.50	2,203				
	(主)石巻鮎川線	小網倉浜	1.82	1,775	(主)石巻鮎川線	給分浜	2.06	5,170
	(主)女川牡鹿線	鮫浦	1.40	1,208				
	(主)女川牡鹿線	大谷川浜	0.92	1,221	(主)石巻鮎川線	十八成浜	2.08	4,092
	(主)女川牡鹿線	谷川浜	1.54	1,286				
	(一)石巻雄勝線	藤巻	0.94	1,522				
	(一)釜谷大須雄勝線	伊勢畑	1.04	3,121				
	(都)大街道石巻港線	-	0.87	770	(都)門脇流留線	門脇地区	4.20	21,624
	(都)門脇流留線	南浜地区	1.10	808				
(都)門脇流留線	魚町地区	2.60	10,397					
小計	7路線	11箇所	15.64	32,868	3路線	4箇所	11.23	41,200
東松島市	(都)矢本門脇線	街路	3.98	5,576	(主)奥松島松島公園線	宮戸	1.06	5,560
	(主)奥松島松島公園線	洲崎	3.00	3,974				
小計	2路線	2箇所	6.98	9,550	1路線	1箇所	1.06	5,560
女川町	(国)398号	市街地	2.9	3,612	(主)女川牡鹿線	飯子浜	2.86	5,742
	(国)398号	市街地(2)	1.47	1,359				
	(国)398号	御前浜	0.72	725				
	(主)女川牡鹿線	小乗浜	1.05	2,897				
	(主)女川牡鹿線	高白	1.16	1,470				
	(一)出島線	寺間	1.20	674				
小計	3路線	6箇所	8.50	10,737	1路線	1箇所	2.86	5,742
合計	10路線	19箇所	31.12	53,155	5路線	6箇所	15.15	52,502

3-4. 防災道路ネットワーク整備

復興に向けた社会資本整備として、6路線7箇所では防災道路ネットワーク整備事業を実施しました。

令和4年度は（主）石巻鮎川線・風越(Ⅱ)，（一）石巻雄勝線・雄勝峠及び（主）女川牡鹿線・高白工区の3箇所が完成し、全箇所の整備が完了しました。

【防災道路ネットワーク整備事業】

R5.3.31

市町名	令和3年度迄完了済				令和4年度完了箇所			
	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)	路線名	箇所名	延長 (Km)	全体事業費 (百万円)
石巻市	(国)398号	大瓜	3.40	13,474	(主)石巻鮎川線	風越(Ⅱ)	1.20	5,853
	(一)石巻女川インター線	蛇田	0.34	483	(一)石巻雄勝線	雄勝峠	17.00	3,691
小計	2路線	2箇所	3.74	13,957	2路線	2箇所	18.20	9,544
女川町	(国)398号	崎山	0.99	2,759	(主)女川牡鹿線	高白	1.46	4,353
	(一)石巻女川線	浦宿	1.08	5,689				
小計	2路線	2箇所	2.07	8,448	1路線	1箇所	1.46	4,353
合計	3路線	4箇所	3.74	22,405	3路線	3箇所	19.66	13,897

○令和4年度 完了箇所



【(主)石巻鮎川線・風越(Ⅱ)】



【(一)石巻雄勝線・雄勝峠工区】



【(主)女川牡鹿線・高白工区】

3-5. 「見える復興」の推進

東日本大震災の風化防止や被災者をはじめとする県民の皆様に復旧・復興状況を実感していただくため様々な媒体や機会を捉えて積極的な情報発信を行い、「見える復興」の取り組みを推進しました。



【(都)門脇流留線 開通式典】



【(主)石巻鮎川線給分浜復興道路完成現場見学会】



【南北上運河「桜」植樹会】

4. 令和元年台風19号（東日本台風）関連事業

4-1. 令和元年台風19号（東日本台風）による被害状況

令和元年10月の台風19号（東日本台風）により、石巻市雄勝で累加雨量367mm、時間最大雨量57mm、牡鹿半島の石巻市大原浜で累加雨量351mm、時間最大雨量64mmを観測するなど、当事務所管内全域において、非常に激しい雨となり、河川の決壊や流域における大規模な浸水、道路の崩壊による通行止め等、河川、道路、砂防施設等50箇所で大きな被害がありました。

4-2. 災害復旧事業

令和元年東日本台風により被災した管内の公共土木施設は50箇所、被害額は約31億円にのぼり、その復旧事業については、令和2年度までに全箇所ですべての工事に着手し、令和3年度では累計49箇所、令和4年度で全箇所事業完了に至っています。

○災害復旧状況等



【富士川（破堤状況）】



【水沼川（破堤箇所復旧）】



【(一)北上河北線・中野（道路災害復旧）】

5. 令和5年度 事務所の目標・取組方針

5-1. 事務所の目標

石巻圏域の更なる発展を目指し、次世代に「安心・安全」と「活力」を引き継ぐ「持続可能」な社会資本整備を推進します。

【取組方針】

- ・強靱で安全・安心な県土づくりの推進
- ・石巻圏域の活力を支える戦略的インフラマネジメントの推進
- ・持続可能な地域づくりの推進

5-2. 主要事業と取組

5-2-1. 強靱で安全・安心な県土づくりの推進

近年の頻発化、激甚化する豪雨災害に対応した持続可能な地域社会とするため、総合的な治水対策、土砂災害対策、災害に強い道路網の構築及び耐震化対策等を進め、強靱で安全・安心な県土づくりを推進します。

(1) 総合的な治水対策の推進

激甚化する豪雨災害から地域住民を守るため、河川改修による治水機能の強化と堆積土砂撤去や支障木伐採等の適切な維持管理により、総合的な治水対策を推進します。

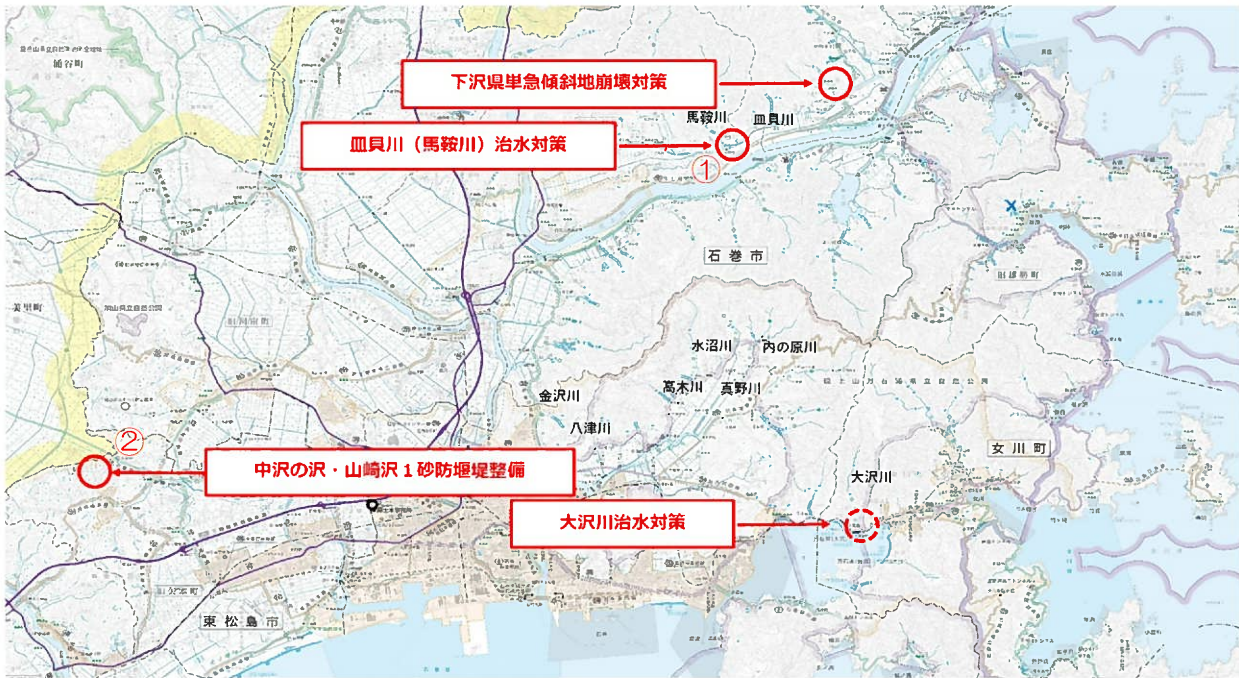
(2) 土砂災害対策施設整備事業の推進

土砂災害（がけ崩れ、土石流、地すべり）防止対策として、過年度被災箇所、防災拠点及び要配慮者利用施設が含まれる箇所等において、施設整備等のハード対策を推進します。

(3) 土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害防止法（土砂災害警戒区域における土砂災害防止対策の推進に関する法律）に基づき、土砂災害警戒区域指定に向けた調査等のソフト対策を推進します。

○主な事業箇所



【①血貝川(馬鞍川)治水対策】



【②山崎沢1砂防堰堤整備】

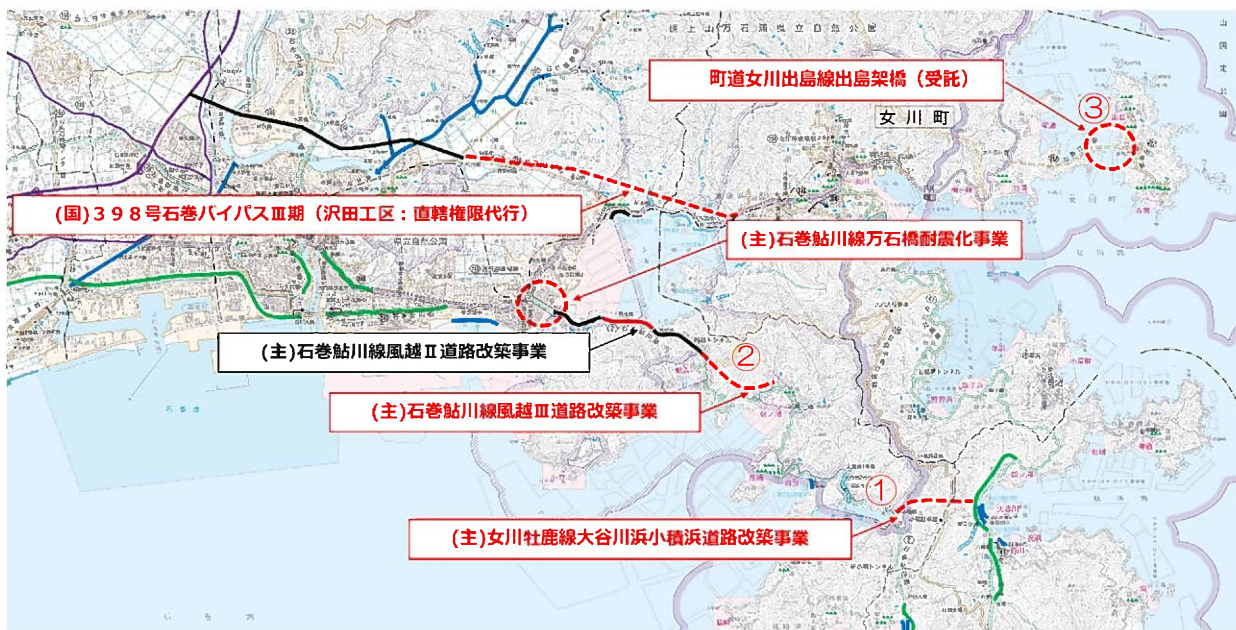


【基礎調査結果説明会(鹿妻地区)】

(4) 災害に強い道路網の構築

大規模災害時等の孤立解消や確実な交通ルートの確保に向けて、災害に強い道路網の構築を推進します。

○主な事業箇所





【①(主)女川牡鹿線・大谷川浜小湊浜道路】



【②(主)石巻鮎川線・風越Ⅲ】



【③町道女川出島線・出島架橋】

5-2-2. 石巻圏域の活力を支える戦略的インフラマネジメントの推進

(5) 地域間連携を強化する社会資本整備の推進

三陸沿岸道路の整備効果を最大限に発現すると共に、交流人口の拡大、物流の効率化及び産業活動を支援するため、広域道路網や地域間連携等を担う道路の整備を推進します。

(6) 公共土木施設・建築物の長寿命化対策の推進

急速に進む道路、河川、砂防等の社会資本の老朽化に対応するため、計画的・戦略的な維持管理を着実に推進します。

○主な事業箇所



【(一)河南石巻港インター線・赤井南三】



【不動沢第1・2号堰堤砂防メンテナンス】



【芦早堰堤砂防メンテナンス】

5-2-3. 持続可能な地域づくりの推進

(7) 地域住民の生活に密着した公共事業の実施

狭隘区間や線形不良箇所等が存在する道路において、地域のニーズや課題に対応するため、住民生活に密着した公共事業を実施します。

○主な事業箇所



【(主)河北桃生線・横川道路改良】



【(一)河南鳴瀬線・引沢歩道整備】



【(一)釜谷大須雄勝線・地域協働】

5-3. 社会資本整備を牽引する職員の育成

関係機関や業界団体等と連携した研修等を通じて、新技術や災害等にも適切に対応できる人材を育成するとともに、技術職員が少ない市町村に対しても、技術力向上のための支援を他機関と連携しながら実施します。

○ 令和4年度の取組事例

- 所内技術検討会：風越Ⅲ（ルート案選定）、小滝の3急傾斜地、崎山の2急傾斜地（対策工法等の検討）
- 職場内研修：風越2号橋上部工事現場見学会、先進工法に係る技術講習会（日本コンクリート補修・補強協会）、NATMトンネルの施工と最新のICT・DX技術（大成建設(株)）
- 管内職員研修：サテライト研修（工事請負契約書の留意点、失敗事例に学ぶ設計の留意点）

出島架橋本体工事 現場見学会



【東部土木事務所管内職員研修】
研修内容：
失敗事例に学ぶ設計の留意点
工事請負契約書の留意点



【出島架橋本体工事 現場見学会】
研修内容：
海上輸送台船からの水切り状況
地組立て状況

明日につなぐ × ミヤギのロボ7

宮城県東部土木事務所

〒986-0850 宮城県石巻市あゆみ野五丁目7番地

電話：0225-98-3145 / FAX：0225-94-6125

Email：et-dbkk3@pref.miyagi.lg.jp



宮城県土木部発足90周年

(令和5年9月)



仙台・宮城観光PRキャラクター

むすび丸